

新・音楽の未来への旅シリーズ

いずみシンフォニエッタ大阪

第48回 定期演奏会

ISO
48
TH

Norichika Iimori
飯森範親 (指揮)
Izumi Sinfonietta Osaka
いずみシンフォニエッタ大阪



©山岸 伸

知の絢爛



—生誕100年記念クセナキス特集—

クセナキス



Iannis Xenakis

ノモス・アルファ チェロ独奏: 丸山泰雄
Nomos Alpha Cello: Yasuo Maruyama

リネア-アゴン

トロンボーン: 呉 信一 / ホルン: 木川博史 / チューバ: 潮見裕章
linaia-agon Trombone: Shin-ichi Go/Horn: Hiroshi Kigawa/Tuba: Hiroaki Shiomi

アロウラ (1971)

Aroura

パリンプセスト (1979)

Palimpsest

バルトーク (川島素晴編)

Béla Bartók

2台のピアノと打楽器のための協奏曲

(いずみシンフォニエッタ大阪版)

ピアノ: 碓山典子、佐竹裕介 / 打楽器: 山本 毅、細江真弓

Concerto for 2 Pianos, Percussions and Orchestra, BB 121
(arr Motoharu Kawashima)

Piano: Noriko Ikariyama, Yusuke Satake/Percussion: Tsuyoshi Yamamoto, Mayumi Hosoe

 *Izumi Hall*

<http://www.izumihall.jp>

公式twitter  https://twitter.com/Izumi_Hall

主催: 住友生命いずみホール
[一般財団法人 住友生命福祉文化財団]

いずみシンフォニエッタ大阪
facebookにて情報更新中!
<https://www.facebook.com/IzumiSinfoniettaOsaka/>

YouTubeページで演奏アーカイブ公開中



2022

7/2 [土] 16:00

15:15~ 開場

15:30~ プレコンサート

15:45~ プレトーク

料金 一般=¥5,500 学生=¥1,000 [住友生命いずみホールフレンズ会員 ¥4,950]

発売日 住友生命いずみホールフレンズ優先発売 2022年1月28日(金)/一般発売 2022年2月4日(金)

サポーター2022 募集!

第48+49回 定期演奏会 ¥8,800

くわしくは裏面へ

(住友生命いずみホールフレンズ会員 ¥7,920)

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

住友生命いずみホールチケットセンター 06-6944-1188

[AM10:30~PM5:00]

火曜・日曜・祝日 休業

※新型コロナウイルスの影響により営業時間を変更する場合がございます。

住友生命いずみホールオンライン チケットサービス

www.izumihall.jp/ticket/ 24時間・座席指定で予約・購入できます

チケットぴあ

pia.jp/t Pコード: 209-044

いのちの宿った音の渦…でも申しましょうか。ときに溶岩のように荒々しく、ときに雲のようにしなやかに、響きを常に斬新な姿かたちへ斬り出してみせる、熱い塊のような音楽。ギリシャの鬼才作曲家ヤニス・クセナキス(1922～2001)が切り拓いた音宇宙は、彼の生誕100年を迎える今もなお(今こそ!)鮮やかな驚きを突きつけてきます。孤独な少年期を経て、建築を学んだ若き日々、そして激しい闘いと抵抗の体験——ファシストのギリシャ侵攻に抗するレジスタンスに加わり、銃弾に深く傷ついたという経験は、亡命先のフランスで戦後開花した作曲家としての活躍に、深いところで影響を残しているのでしょうか。その建築や数学への深い造詣から着想された、まったく斬新で鋭く知的な作曲にも、ときに生々しい叫びがきこえ、激しい音の渦にも豊かな生命力が深々と感じられるのも、クセナキス作品の謎めいた魅力でもあります。

いづみシンフォニエッタ大阪の第48回定期では、巨匠クセナキスの(なかなか実演に触れる機会の少ない、貴重な作品も含めて!)4作品の鮮烈を浴びていただきます。チェロ独奏のための《ノモス・アルファ》(1966年)はクセナキスの世界へ扉をひらいていただくにふさわしい代表作のひとつにして、耳の奥に閉じている扉までひらくてくれるような、刺激的な名作。ホルン、トロンボーン、チューバと金管3本が競いあう《リニア・アゴン(リノスとアポロンの音楽競技)》(1972年)は、一種の音楽ゲーム。音そのものが身体表現のような、はたまた摩訶不思議な存在感を放つその音楽にはいろいろな仕掛けがあって…これは当日のおたのしみ。12人の弦楽のための《アロウラ(大地)》(1971年)に渦巻く時間、その繊細から凶暴までスケールの広い表現に息を呑み、惹き込まれるかと思えば、《パリンペスト》(1979年)はピアノ協奏曲…のようでありながら、ステージ上に並んだ9人の管楽器・弦楽器の後ろに、独奏ピアノと多彩な打楽器群が並ぶので、私たちはつねにアンサンブル越しにソリストを見聴きする…という珍しい音響設計(と緻密なリズムの重畳!)からも、未知の震えを実感できるはず。

そして(前回定期にひきつづき)20世紀ハンガリーの天才作曲家・バルトークの傑作もあわせてお届けします。硬質なサウンドに神秘が宿り、知的な鋭さから豪放な炸裂まで昂奮が満ちる(2台のピアノと打楽器のためのソナタ)(1937年)は、バルトーク自身によってオーケストラとの協奏曲版(1940年)もつくられていますが、今回は、博識多才な作曲家・川島素晴が編曲した(2台のピアノと打楽器のための協奏曲)いづみシンフォニエッタ大阪バージョンを世界初演いたします。全員が凄腕揃いの編成を生かし切った昂奮必至のアレンジに、辣腕ソリスト陣が揃った万全の構え。絢爛たる知情の錬金術、ぜひ体感を!

山野雄大[ライター(音楽・舞踊評論)]

いづみシンフォニエッタ大阪 Izumi Sinfonietta Osaka

音楽監督:西村 朗 / 常任指揮者:飯森範親

プログラマー・アドバイザー:川島素晴 / ソロ・コンサートマスター:小栗まぢ絵

現代音楽の演奏を主目的とする、住友生命いづみホールのレジデント・オーケストラ。大阪出身の作曲家・西村 朗の提唱により2000年に結成。以来、同ホールでの定期演奏会を主な活動とし、新作の初演をはじめとする近現代作品を中心に、古典派の作品もプログラムに組み、レパートリーを拡大している。核となる編成は1管編成の室内オーケストラで、曲目に応じて変動する。メンバーは、関西在住または出身など、地元にゆかりの演奏家が構成されている。平成13年度大阪舞台芸術賞受賞。CD「西村 朗:室内交響曲集<メタモルフォーシス>」(カメラータ)の演奏は好評を博し、2005年度芸術祭優秀賞を受賞した。2005年、2008年と紀尾井ホールにて東京公演を開催し、好評を博した。

【第48回定期演奏会の出演予定者】

- ◆ヴァイオリン:小栗まぢ絵、池川章子、井上隆平、大谷玲子、佐藤一紀、釋 伸司、高木和弘、田辺良子、谷本華子
- ◆ヴィオラ:竹内晴夫、増永雄記、馬淵昌子 ◆チェロ:上森祥平、林 裕、丸山泰雄 ◆コントラバス:長谷川順子
- ◆フルート:安藤史子 ◆オーボエ:古部賢一 ◆クラリネット:上田 希 ◆ファゴット:中川日出露 ◆ホルン:木川博史、渡部津洋子
- ◆トランペット:菊本和昭 ◆トロンボーン:吳 信一 ◆チューバ:潮見裕章 ◆打楽器:山本 毅、細江真弓 ◆ピアノ:碓山典子 他

いづみシンフォニエッタ大阪 サポーター2022

サポーター 第48 + 49回

定期演奏会2公演セット券 **¥8,800**
住友生命いづみホールフレンズ会員 **¥7,920**

- ・プログラムにお名前を掲載します。
- ・いづみシンフォニエッタ大阪ニュースをご送付いたします。
- ・毎定期演奏会のリハーサル見学会にご参加いただけます。
- ・新型コロナウイルス感染状況により、開催できないこともございます。
- ・お連れ様分として各公演の単独券を20%引き(¥4,400)でご購入いただけます。

次回 第49回定期演奏会
「時を超えるファンタジー」
2023. 2.11(土) 16:00

鈴木優人(指揮、チェンバロ、ピアノ)
ハインリヒ・ビーパー: Battalia / ジョン・ケージ: プリベアドピアノ協奏曲
メンデルスゾーン(鈴木優人編): 真夏の夜の夢 / 川島素晴: 委嘱新作

先着順 限定数 いづみシンフォニエッタ大阪
第48回定期演奏会

ユースシートで招待

「本物の感動を今、若い世代に」体験していただくため、この公演に青少年をご招待します。この機会に住友生命いづみホールでクラシック音楽を聴いてみませんか。

- 公演内容については一部変更される場合がございますので、ご了承ください。
- お席は全席指定です。
- チケットの料金には消費税が含まれています。
- 未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- 学生券は住友生命いづみホールチケットセンターのみお取扱いしております。(限定数)

メールマガジン
ご登録で、最新情報をお手元に!
主催公演の最新情報を2か月に1~2回お届けします。メールアドレスのみでご登録できます!

会員募集 住友生命いづみホールフレンズ
主催公演チケットの割引、優先発売など特典がたっぷり。年会費2,000円(税込) WEB入会も可能です。

対象 小学生以上 18歳以下
(公演当日、年齢の確認できるものをご持参ください)

申込開始 | 一般発売日 2月4日(金)

受付 | 住友生命いづみホールチケットセンター

くわしくは 住友生命いづみホール ホームページ <http://www.izumihall.jp> または、住友生命いづみホールチケットセンター 06-6944-1188へ



飯森範親(指揮) Norichika Iimori

◎山岸 伸

桐朋学園大学指揮科卒業。いづみシンフォニエッタ大阪常任指揮者。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。国内では94年以來、東京交響楽団と密接な関係を持ち、現在は特別客演指揮者。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマラーの交響曲第1番でデビュー。06年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。07年より山形交響楽団音楽監督に就任し、そのエネルギー活動は高い評価を受けている。2014年シーズンから日本センチュリー交響楽団首席指揮者。2019年シーズンより山形交響楽団芸術総監督に就任。2020年1月より東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者。同年4月より中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2021年4月より東京ニューシティ管弦楽団ミュージック・アドヴァイザー(次期音楽監督)に就任。オフィシャルホームページ <http://iimori-norichika.com>



丸山泰雄(チェロ) Yasuo Maruyama

東京藝術大学音楽学部卒業。第58回日本音楽コンクール第1位、増沢賞・特別賞、マルクノイキルヒェン国際コンクール第1位特別賞、第2回日本室内音楽コンクール第1位及び特別賞ほか受賞多数。ウキョウミタカ・フィルハーモニア首席、紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。スーパー・チェロ・アンサンブル・ウキョウ、ヴェルックス・フルトリーダー。いわき室内楽協会音楽監督。第2回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興記念賞受賞。



吳 信一(トロンボーン) Shin-ichi Ho

大阪音楽大学卒業。大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。デットモルト国立音楽大学に留学。大阪文化祭奨励賞、本賞を受賞。現在、東京音楽大学、大阪音楽大学、相模大学客員教授。京都市立芸術大学名誉教授。京都市文化功労者受賞。サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・プラス・コレクションメンバー。ハイブリッド・トロンボーン四重奏団主宰。



木川博史(ホルン) Hiroshi Kigawa

第20回日本打楽器コンクールホルン部門第1位及び大賞受賞。第39回マルクノイキルヒェン国際コンクールにおいてディプロマを受賞。東京音楽大学付属高等学校を経て同大学を卒業。ベルリン芸術大学に留学。平成25年度「咲くよこの花賞」受賞。現在NHK交響楽団団員。東京藝術大学非常勤講師。



潮見裕章(チューバ) Hiroaki Shiomii

大阪音楽大学卒業。1999年に大阪交響楽団に入団。アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各地で開催された世界大会やフェスティバルにゲストアーティストとして多数参加し、リサイタルやマスタークラスを開催。今までに5枚のソロCDをリリース。大阪音楽大学、大阪芸術大学、非常勤講師。ジャパン・プラス・コレクション、兵フラスクインテット、メンバー。



碓山典子(ピアノ) Noriko Ikariyama

神戸女学院大学音楽学部卒業。同研究生修了。パリ・エコール・ノルマル音楽院ピアノ科、室内楽科卒業。M.ヴラドコフスキーに現代音楽法を学び、J.L.ブルグエのもとで研鑽を積み、フランス音楽を中心に幅広いレパートリーを誇り、特に現代音楽の演奏に定評がある。CD「オパール光のソナタ/碓山典子プレイズ西村朗」、「ラ・カンパネラ」、「アールックピア」作品集I・II・III(全ピアノ)をリリース。



佐竹裕介(ピアノ) Yusuke Satake

京都市立芸術大学を首席卒業。同大学院修士課程を修了。フライブルグ音楽大学へ交換留学。宝塚バグ音楽コンクール等に受賞。京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団と協奏曲を共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にソリスト及び伴奏者として出演。オーケストラ奏者としても活動し、「ペトルーシユカ」(京響、大フィル、兵庫芸文館)、「町人貴族」(京フィル)ではピアノ・ソロを演奏。



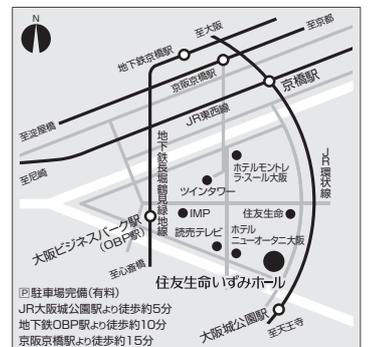
山本 毅(打楽器) Tsuyoshi Yamamoto

京都市立芸術大学音楽学部、デュッセルドルフ音楽大学で打楽器を、アンテオケ国際宣教師学校でキリスト教神学を学ぶ。札幌交響楽団を経て現在、京都市立芸術大学音楽学部教授、ユーオシア管弦楽団打楽器奏者、マリニパアンサンブル「Ensemble Philia」メンバー。2000年度パロックザール賞受賞。



細江真弓(打楽器) Mayumi Hosoe

京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院修了。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、同音楽塾オーケストラプロジェクトに参加。これまでに打楽器を山本毅、伊藤朱美子、種合睦子の各氏に師事。関西フィルハーモニー管弦楽団を経て、2019年10月より札幌交響楽団打楽器奏者。マジスティック・パーカッション・アーティスト。



住友生命いづみホール
【一般財団法人 住友生命福祉文化財団】
〒540-0001 大阪府中央区城見1-4-70

住友生命いづみホールへのサポートに感謝いたします。オフィシャル・スポンサー(五十音順・敬称省略)

株式会社NTTデータ	株式会社きんでん	塩野義製薬株式会社	総合警備保障株式会社
大日本印刷株式会社	株式会社竹中工務店	トランスコスモス株式会社	中西金属工業株式会社
パナソニック株式会社	株式会社ベルシステム24	株式会社ヤマハミュージックジャパン	住友生命保険相互会社